

△ 友誼地方政党的報告

(平部竹死也)

- (一) 労働民衆党 ~~~~~ 名古屋市
- (二) 社会民政党 ~~~~~ 八幡市
- (三) 佐世保民衆党 ~~~~~ 佐世保市
- (四) 独立民衆党 ~~~~~ 呉市
- (五) 熊本社会民衆党 ~~~~~ 熊本市

右昭和二年七月拾日現在

存野会選挙案に対する一般地方政党内文

普通選挙はより初め、存野会議員選挙は今日目録の内
に迫りつゝあり、而して此の選挙は我等勤労階級が政界に
興すべしと云はば初階の首途なりと曰つて来たりべし、若し
衆議院の前身議院として、其の勝敗に依つて選かば大に
機下あり、我等は此の選挙案に際して我等がとりべき一般
地方選挙と決まらば、當り先づその骨子なり我党の根本精
神はつぎ一言で述べらるべし。

我党の主義は、民主主義、デモクラシーの徹底による経済生活の
社会化にある。民衆の自主的権限は甚く社会生活の合理化
にある。即ち期に於ては新社会秩序の基礎的建設であり、
曰く時、民衆一般の合意の承認と約束し、之が實現と期す
べし。我党が社会民衆党の立場にある。
従つて我党の態度はあくまで漸進的であり、現実的である。
従つて歴史的関係として、横に地理的關係を以てする日本の
現実を正確に、歴史に流れて觀念を随て、明確に目標を把